

# 公共交通を上手に利用して 豊かな暮らしを

日常生活で行う移動に自家用車は欠かせないものであり、とても便利な乗り物ですが、その反面、事故や健康など様々なリスクを伴っています。

しかし、公共交通を上手に利用することで、これらのリスクを軽減し、より快適で豊かな暮らしを送ることができます。

当別町の公共交通と利用について見直してみませんか？

## 当別町と公共交通

当別町では、昭和40～50年代にバス利用の最盛期を迎えましたが、車社会の発展により、徐々にバス路線は減少していきました。

公共交通を維持するため、町内で運行されていた複数のバスを統合し、平成18年度よりコミュニティバス「当別ふれあいバス」が運行開始され、現在年間約14万人が利用しています。

また、赤字路線として令和2年5月をもって廃止されたJR札沼線（北海道医療大学～新十津川間）の代替交通として、月形当別線バス「とべ～る号」も運行されています。



ふれあいバス



とべ～る号

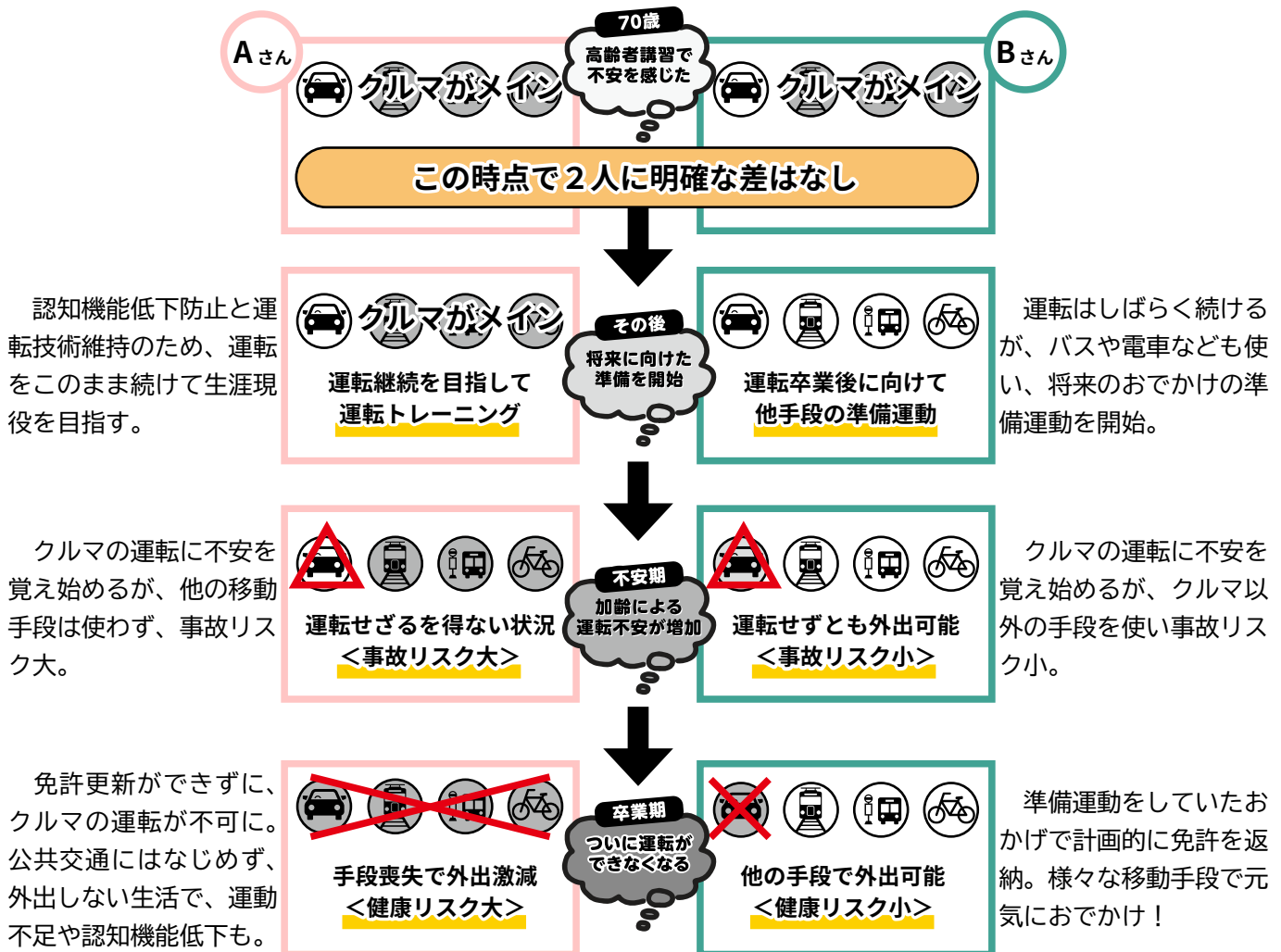
加えて、令和4年3月には、西当別地区にJRロイズタウン駅が開業し、町内には、太美駅、当別駅、北海道医療大学駅と計4つの鉄道の駅があり、通勤や通学、レジャーなどで町内外の移動手段としてバスや鉄道を利用するための環境が整っています。

さらに、公共交通の改善や自動運転技術の導入可能性を検討するため、自動運転バスの実証実験が令和5年から現在までに計3回行われています。

特に、高齢者や免許返納を考えている方々にとって、公共交通の利用は重要な選択肢となるうえ、歩く機会が増え、日常的な運動量が増加することから健康面でも公共交通の利用が見直されています。

# おでかけ準備運動のススメ

70歳を迎えると免許更新の際に受講することになる高齢者講習。ここで将来の移動手段への不安が浮彫になる方は少なくありません。事故や健康リスクを踏まえて、クルマの運転と公共交通の利用について異なる向き合い方をした2人の例から今後について考えてみましょう。



## 2つのリスクと準備運動

運転をやめると要介護リスクが高まるというデータがあり、運転を辞めた後に他の移動手段を利用できない場合、さらにそのリスクが高まります。しかし、他の移動手段がないまま運転を続けると、事故リスクが高まります。健康リスクと事故リスクを避けるためには、運転以外の移動手段を利用できるようになることが重要です。元気なうちに他の移動手段を利用して「準備運動」をすることが、いざというときの安心に繋がります。

制作協力：京都大学大学院交通情報工学研究室 助教 中尾聡史 / (一社) 北海道開発技術センター

## 通勤には何を使っていますか？

クルマでの移動は快適ですが、どうしても運動不足になりがちです。クルマ通勤をしている人は、バスや電車、徒歩・自転車で通勤している人に比べて肥満率が高くなるというデータも出ています。

一方で、バスや電車など公共交通機関を使うと、1日に缶ビール0.8本分のカロリーを消費することができます。健康のためにも公共交通機関を使って通勤してみませんか？



出典：第6次日本人の栄養所要量



# 町のバス路線はご存知ですか？

当別町内には、当別ふれあいバス4路線と月形当別線1路線が運行しています。

町内外の通勤やおでかけにバスを利用してみませんか？

## あいの里金沢線

あいの里金沢線は、北海道医療大学当別キャンパスとあいの里キャンパスを結ぶ路線で、JR 太美駅、スウェーデンヒルズ、JR 当別駅を経由します。

## 西当別道の駅線

西当別道の駅線は、JR 太美駅を中心にスウェーデンヒルズ、西当別コミュニティセンター、太美スターライト、北欧の風道の駅 とうべつを結ぶ路線です。

## 青山線

青山線は青山会館とJR 当別駅を結ぶ路線で、ゆとろ、とうべつ整形外科、みどり野団地を経由します。

## 市街地予約型線

路線バスのような定時定路線型の運行ではなく、利用者が予約した便で目的地に行くことができる予約型のバスです。自宅付近まで迎えに行きますが、複数の人が乗降するため、目的地への到着時間に幅があります。

## 月形当別線

廃止された札沼線の代替交通として、JR 当別駅南口 - 月形駅までの区間を運行しています。

# スマホアプリでバス移動が便利に！

公共交通の利便性向上を目指して、公共交通スマホアプリ「とべナビ」と Google マップの機能強化を進めています。多くの機能が搭載されており、バス移動をより便利に利用できます。

## とべナビ

公共交通スマホアプリ「とべナビ」では、ふれあいバスの運行状況のお知らせや経路検索機能、バスロケーションシステムによる現在地リアルタイム表示、遅延・混雑状況の確認、デマンドバスの予約を行うことができ、利用者のニーズに応じた移動が可能になっています。

## Googleマップ

ふれあいバスを利用して行くことができる目的地の場合、Google マップを利用してルート検索をすると、ふれあいバスを含むルートが案内されます。

複数の交通手段を組み合わせた経路検索が可能となり、JR への乗り継ぎも併せて検索することができます。



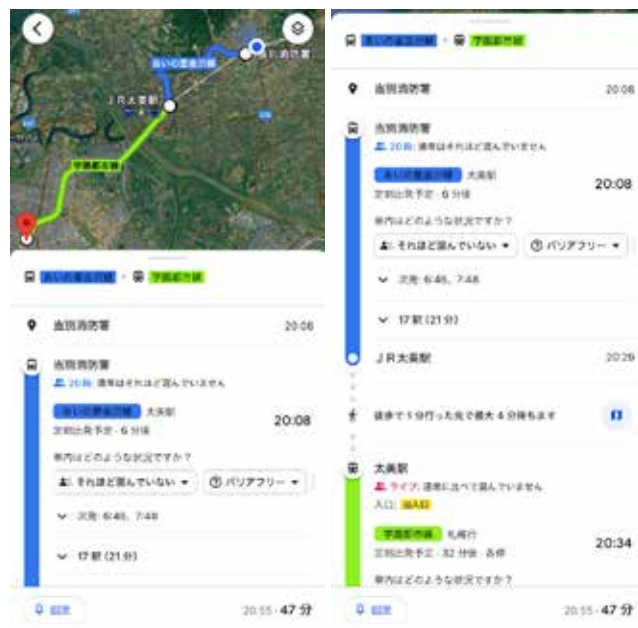
バスの現在地をリアルタイムに表示しています。バス待ちの目安などに便利です。



とべナビ  
AppStore



とべナビ  
Google Play



地図データ ©2024 Google

地図データ ©2024 Google

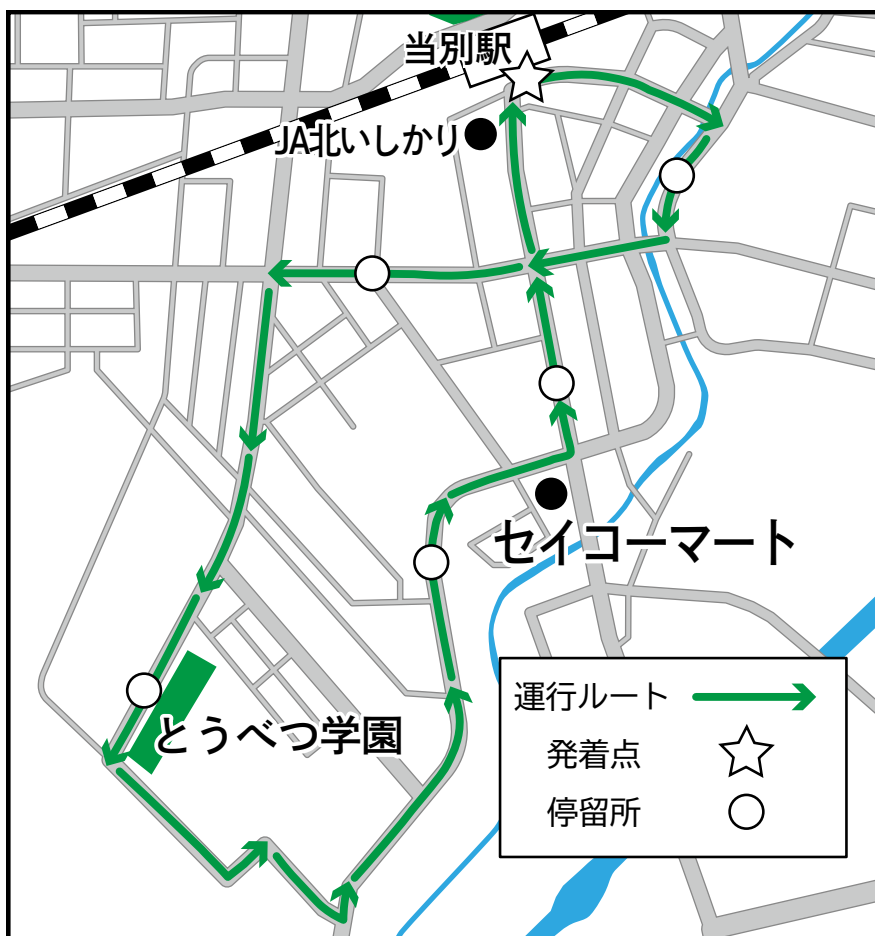
# JR当別駅周辺エリア 自動運転バス実証運行

10月19日(土) ~ 11月3日(日)

問合せ 企画課企画係 (☎ 23-2393)

## 自動運転バス運行ルート

予約不要 / 無料



公共交通としての導入可能性を検証するため、8月～9月にロイズタウン駅周辺エリアで実施した自動運転バスの実証運行を、JR当別駅周辺エリアでも行います。  
ぜひこの機会にご乗車ください。

## 運行時刻表

	JR 当別駅南口発	JR 当別駅南口着
1便	9:00	9:40
2便	10:20	11:00
3便	11:15	11:55
4便	13:30	14:10
5便	14:35	15:15
6便	15:30	16:10

運行時刻等を変更する場合がございます。最新の運行状況は町ホームページよりご確認ください。



使用車両  
GAUSSIN MACNICA  
MOBILITY 社  
『ARMA (アルマ)』  
乗車定員8人

## 注意事項

◆途中数か所に停留所を設けておりますが、停留所からの乗車は、定員に空きがある場合のみ可能です。確実に乗車されたい場合は、JR 当別駅南口の停留所（発着点）をご利用ください。

◆とうべつ学園の児童・生徒は、登下校の際に乗車できません（部活動を含む）。  
◆自動運転バス車両は、低速走行（20km/h以下）です。運行ルートを車で走行する際は、追突や追い越しに十分お気を付けください。